

## ～「海洋都市横浜」をめざして～ 「海洋都市横浜うみ協議会」を設立します

横浜市は、「中期4か年計画」において、“「海洋都市横浜」への挑戦”として、海洋に関し、様々な分野で横断的に取り組むことを位置付けました。横浜は「海洋」に関する多くの企業・大学・研究機関・官公庁が立地する特徴があります。この特徴を生かして、教育・研究・産業など様々な活動の拠点となり、海の可能性を身近に感じることができる「海洋都市横浜」の実現をめざしていきます。

このたび、産官学がこれまで以上に連携して海洋に関する取組を展開できるよう、「海洋都市横浜うみ協議会」を設立します。

今後、この協議会を中心に、横浜から海洋に関する活動や情報発信を活性化させていきます。

### 1 「海洋都市横浜うみ協議会」の概要

#### (1) 設立の目的

協議会参加企業・団体の皆様と議論しながら、産官学の連携により、次の取組を進めていきます。

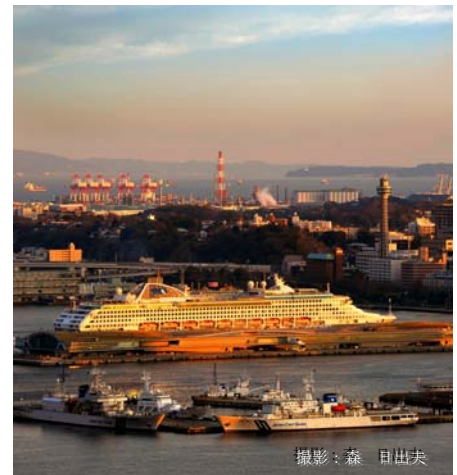
- ア 海洋に関する活動の総合的な情報発信
- イ 市民の海に関する理解・関心の向上
- ウ 海洋環境の保全
- エ 海洋産業の振興

#### (2) 協議会参加企業・団体

海洋に関する活動実績があり、産官学の連携の推進においてけん引役を果たす企業・団体が参加します（※次頁参照）。

#### (3) 主な取組（予定）

- ア 協議会主催イベントの開催  
海洋に関するイベントを開催します。（平成28年7月開催予定）
- イ 教育機会の創出・海洋環境の保全  
海洋に関する教育・普及啓発に向け学校教育・市民講座をコーディネートします。また、海洋環境の保全活動を推進します。
- ウ 海洋産業の振興  
大学と連携した人材育成や市内企業のシーズ・ニーズのマッチングを行います。



### 2 協議会の設立総会

#### (1) 日時

平成27年9月28日（月） 16時 開会

#### (2) 場所

市庁舎2階応接室

#### (3) 出席者

協議会参加企業・団体の代表者

#### (4) 取材

設立総会の冒頭を公開します。取材を希望される場合は、直接会場にお越しください。（冒頭、鈴木副市長及び内閣官房総合海洋政策本部事務局の挨拶を予定しています。）

**協議会参加企業・団体（順不同）** （調整中含め 22 の企業・団体）

教育・研究	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 国立研究開発法人 水産総合研究センター 国立研究開発法人 海上技術安全研究所 独立行政法人 航海訓練所 公益財団法人 帆船日本丸記念財団 国立大学法人 横浜国立大学 公立大学法人 横浜市立大学
産業	一般財団法人 エンジニアリング協会 一般社団法人 海洋産業研究会 一般社団法人 日本船用工業会 一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会 一般社団法人 横浜港振興協会 株式会社 IHI 千代田化工建設 株式会社 東亜建設工業 株式会社 日揮 株式会社 横浜港埠頭 株式会社 株式会社 横浜八景島 日本郵船 株式会社 三菱重工業 株式会社（調整中）
官公庁	内閣官房総合海洋政策本部事務局 横浜市

**3 協議会関連イベント**

**(1) 協議会発足記念講演会**

「海洋都市横浜うみ協議会」の発足を記念して、協議会主催の記念講演会を開催します。

日 時：平成 27 年 10 月 4 日（日） 13 時～14 時

場 所：神奈川県民ホール 小ホール（参加費無料・事前申込制）

テーマ：「美味しい魚を食べ続けよう！！」（小学校高学年の児童でもわかりやすい内容の講演です。）

講 師：水産総合研究センター 中田 薫 氏

申込み：先着 400 名 <http://www.jamstec.go.jp/chikyu/10th/manabu/>

（引き続き行われるイベント\*も含め、海洋研究開発機構で一体的に申込みを受け付けています。）

※ 協議会発足記念講演会に引き続き（14 時～16 時 30 分）、協議会メンバーの海洋研究開発機構が、「ちきゅう」就航 10 周年記念イベント「「ちきゅう」で学ぶ～求む！ヨコハマ探検隊！」を開催します。

**(2) 地球深部探査船「ちきゅう」一般公開（主催：海洋研究開発機構）**

海洋研究開発機構が所有する地球深部探査船「ちきゅう」が、就航時に横浜港で一般公開されてから 10 年。再びこの横浜港で一般公開されます（首都圏で 10 年ぶりの一般公開）。

日 程：平成 27 年 11 月 21 日（土）、22 日（日）の二日間

申込み：参加費無料・事前申込制

（10 月 5 日から海洋研究開発機構 HP にて申込み開始予定）

問合せ先：海洋研究開発機構 Tel :048-400-5047

E-mail:chikyu\_1511@pcoworks.jp



【参考】地球深部探査船「ちきゅう」

- ・全長 210m・幅 38m・海面からの高さ 121m
- ・海底下 7000m のコアを採取可能（科学調査における掘削深度の世界記録を保持）
- ・同機構 横浜研究所（金沢区）に「地球深部探査センター」（「ちきゅう」の運航部署）が所在

<b>お問合せ先</b>
政策局政策課 担当課長 榊原 純 Tel 045-671-4172

## 「海洋都市横浜うみ協議会」発足記念講演会 開催結果（概要）

協議会会員の水産総合研究センター及び海洋研究開発機構（JAMSTEC）と連携し、「海洋都市横浜うみ協議会」発足記念イベントを開催しました。

### ◆イベント開催概要

日時 : 平成 27 年 10 月 4 日（日）13:00～

場所 : 神奈川県立県民ホール 小ホール

開催形態 : 下記の通り、JAMSTEC 主催イベントと一体的にイベントを開催（無料）

13:00～【第一部】「海洋都市横浜うみ協議会」発足記念講演会

14:00～【第二部】「ちきゅう」就航 10 周年記念イベント（主催：JAMSTEC）

（お子様にも参加していただくため、小学校高学年以上向けイベントとして広報）

### ◆ 聴講者数

206 名（親子連れが 6～7 割程度）

### ◆【第一部】協議会発足記念講演会の内容

#### （1）「海洋都市横浜をめざして」

講演者： 横浜市 副市長 鈴木 伸哉（海洋都市横浜うみ協議会 会長）

内 容： 横浜と海の関わりを示した上で、今後、協議会で会員の皆様と議論しながら海に関する取組を広げていくことを説明

#### （2）「美味しい魚を食べ続けよう！！」

講演者： 水産総合研究センター 研究推進部 研究主幹 中田 薫 氏

内 容： 魚の健康効果や、資源管理と資源評価の必要性などについて講演



鈴木伸哉 会長



水産総合研究センター 中田薫 氏

（裏面あり）

## ◆【第二部】(JAMSTEC 主催) 地球深部探査船「ちきゅう」就航 10 周年記念イベント内容

### (1)「神奈川の大地のなりたち」

講演者： 山本 由弦 氏 (海洋研究開発機構 数理科学・先端技術研究分野)

内 容： 神奈川の大地のなりたち (海底プレート) と「ちきゅう」の研究成果について講演

### (2)「「ちきゅう」を学ぼう！」

講演者： 山本 由弦 氏 (海洋研究開発機構 数理科学・先端技術研究分野)

木戸 ゆかり 氏 (海洋研究開発機構 地球深部探査センター 科学支援部)

横山 貴大 氏 (海洋研究開発機構 地球深部探査センター 運用部)

秋山 敬太 氏 (海洋研究開発機構 地球深部探査センター 技術部)

内 容： 実際に船内で働く研究者やスタッフによる「ちきゅう」の紹介

### (3)「ちきゅう」一般公開 (11 月横浜港で実施) のご招待券を先行配布



第二部イベントの様子

## ◆ 会場の様子

- ・第一部・第二部あわせて 3 時間のイベントでしたが、お子様も含めほとんどの方が最後まで参加されていました。
- ・第二部では質問時間が設けられ、会場のお子様から多くの質問が寄せられていました。
- ・開始前、休憩時には、会場外のロビーに設けた協議会関係者のパンフレット設置スペースや JAMSTEC による「ちきゅう」の模型・資料の展示スペースに、多くの方が集まり、興味を引いていました。(画像提供：海洋研究開発機構)



会場の様子



休憩中のロビーの様子